



令和2年度 十和田市立三本木小学校 学校だより

令和2年5月7日(木)

杉の子 No. 3

文責:校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

「コロナだから…」から「コロナだったけど…」へ そして、いつか、「コロナだったからこそ」へ

校長 江渡 準 悦

連日の新型コロナウイルス感染症にかかわる報道で、心身ともにお疲れのことと思います。また、たび重なる臨時休校の延長で、「いったい、いつになったら平常に戻るのか」と、不安な気持ちの中で日々を送られている方々もいらっしゃるのではないかと、拝察いたします。『〇月〇日から完全な学校再開です。』という目標が定まれば、まだ頑張りようもありますが、先行き不透明な中では、この気持ちを持つことすら大変なことだと思います。

本校では下記のことを教職員全員で共有して、日々の業務に当たっております。

1学期末や年度末などを迎えるときに、決して、「**コロナだから、やむを得なかった。**」とにならないようにしよう。

むしろ、「**コロナだったけど**」その中で、子供も教職員もやるべきことをしっかりとやり切った。と言えるように、休校中の課題づくりや学校再開に向けての準備等をしっかりとやり遂げようと。このことを肝に銘じ、今後も取り組んで参りたいと思っています。

さて、4月27日に1日だけの登校日がありました。この実現に向けてたいへん多くの方々のご協力をいただきました。「三小防犯パトロール隊」や地域の方々、保護者の方々が、通学路上や交差点に立っていただき、子供たちの安全を見守ってくださいました。



また、短い時間でしたが、教室での子供たちの様子からは、【学校にいるのが楽しい】
【勉強するのが楽しい】
【友達と話すのが楽しい】
【早く、もとの通りになってほしい】
そんな気持ちがひしひしと伝わってきました。

今後は、一日も早い完全な学校再開を実現させたいところですが、まずは、なによりも「休校中の子供の学びの充実」と「子供の心のケア」をしっかりと行っていきたいと思います。

◆「休校中の子供の学びの充実」のために

①学校から出す課題に工夫を凝らす

- ・一日の流れが分かる時間割（読書タイムや運動タイムもあります。）
- ・教師自作のプリント（教科書の流れにそって、子供が自分で学べる工夫をしています。）
- ・NHKの教育テレビと関連づけた宿題（その番組を見ると、課題が少しは解きやすくなります。）
- ・家でできる運動の例示 など



②更に休校が長引いた場合を想定した、「三小ホームページ上での動画」を活用した学習の検討

(各家庭で受信できるか否かの調査, 受信できる環境にない方への代替策, 動画による授業内容の作成など, これらのことが実現可能なのか, ただいま模索中です。)

◆「子供の心のケア」

①子供たちを励ますための, 職員からのメッセージ「みんなで つながろう」動画の配信

(4/20~4/24に配信いたしました。又, 4/27の登校日にも子供たちに見せました。)

②定期的な健康観察メールの送信と, メール返信状況に応じた電話や家庭訪問

(メールの返信内容で気になったお子さんには, 直接電話をしたり, 訪問をしたりしています。このメールに限らず, 「学校だより 杉の子 第2号」に記したような様子が見られましたら, いつでも学校 (☎23-7178) へご連絡いただければと思います。)

まだまだ, 新型コロナウイルス感染症の収束には時間がかかりそうですが, 今後とも, 保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

本校では, もうひとつ三本木小学校の職員間で共有していることがございます。

今は大変だけれども, 今取り組んでいることが, この感染症への対策のみで終わってしまうのではなく, **「コロナ感染症への対策として取り組んだからこそ, 学校経営や学級経営に新たに得られるものもあった。」**と言える, そんな日を迎えられるよう, 今やるべきことをしっかりとやり切りましょうと。

三小のいま

三小の桜は今が見頃となっていますが(5/2現在), 今年は子供たちに見てもらえなくて, 桜も残念がっているように見えます。

「来年, また, きれいな花を咲かせてくれよ。」と, 毎日, 声をかけています。

